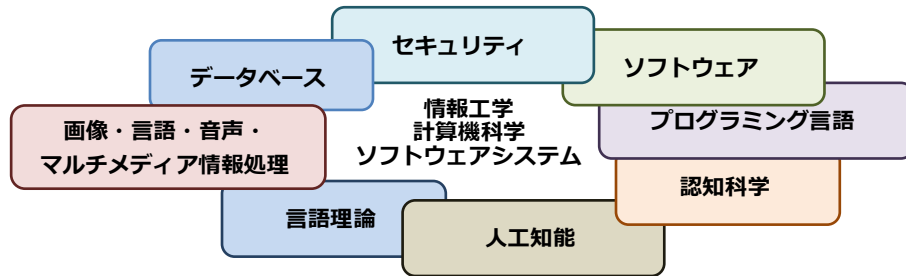


情報工学EP 専門分野



情報工学 EP スタッフ

- 教授 四方 順司：暗号理論，計算数論，情報理論，理論計算機科学
 教授 田村 直良：文章の文脈解析，文章の評価と作成支援，物語理解，音声情報処理
 教授 長尾 智晴：知能情報処理，知的画像処理，知能ロボティクス，感覚知覚情報処理，進化計算法，進化経済学
 教授 松本 勉：情報セキュリティ，暗号アルゴリズム，セキュリティプロトコル，情報利用管理，バイオメトリクス，耐タンパー技術
 教授 森 辰則：デジタルドキュメント処理，情報検索，情報抽出，自然言語処理，自然言語インタフェース
 准教授 富井 尚志：データ工学，マルチメディアデータベース，データベース高度応用
 准教授 藤井 友比呂：理論言語学，ことばの認知科学
 准教授 マーティン ロジャー：理論言語学，統語論，生物言語学
 准教授 吉岡 克成：情報システムセキュリティ，ネットワークセキュリティ，マルウェア対策
 講師 白川 真一：知能情報処理，人工知能，進化計算，機械学習，画像処理・認識

8/4 (土)

- 10:00 EP 説明会 (理工A102 室)
 10:30 松本 勉 教授
 模擬講義 (同)
 11:10 個別相談 (同)
 12:00 EP 説明会 (理工A102 室)
 12:30 松本 勉 教授
 模擬講義 (同)
 13:10 個別相談 (同)
 14:00 EP 説明会 (理工A102 室)
 14:30 研究室見学 (理工A102 室に
 集合後，総合研究棟へ移動)

8/5 (日)

- 10:00 EP 説明会 (理工A102 室)
 10:30 田村 直良 教授
 模擬講義 (同)
 11:10 個別相談 (同)
 12:00 EP 説明会 (理工A102 室)
 12:30 田村 直良 教授
 模擬講義 (同)
 13:10 個別相談 (同)
 14:00 EP 説明会 (理工A102 室)
 14:30 研究室見学 (理工A102 室に
 集合後，総合研究棟へ移動)

カリキュラム概要

	全学教育科目	専門教育科目 (専門基礎科目)	専門教育科目 (専門科目)
1 年 次	自然科学系・人文社会系基礎科目，外国語	線形代数学 I・II，化学実験，物理実験，解析学 I・II，微分方程式 I，離散数学 I・II，確率・統計，基礎化学 I・II，基礎力学 I・II，基礎熱力学 (基礎演習科目) 情報リテラシ，プログラミング入門	計算機アーキテクチャ，情報工学概論
2 年 次	自然科学系・人文社会系基礎科目，外国語	関数論，材料有機化学，材料無機化学，基礎解析力学，量子力学，応用数学，数値解析 プログラミング言語，システムプログラム	アルゴリズムとデータ構造，プログラミング演習 I・II，プログラミング，論理回路，コンピュータグラフィックス，マルチメディア情報処理，コンピュータネットワーク，情報理論，認知科学入門，計算理論 I
3 年 次		応用数学演習 A・B，計測，連続体力学 コンパイラ，人工知能，情報・物理セキュリティ，ソフトウェア，計算機シミュレーション，理論言語学 A・B，データサイエンス，データベース，ソフト・コンピューティング，感覚知覚システム論，画像・音声情報処理，暗号理論，自然言語処理，情報社会倫理，システム最適化理論，機械学習，サイバーフィジカルネットワークアーキテクチャ	プロジェクトラーニング，電子情報工学実験，情報工学特別演習，計算理論 II，
4 年 次		移動及び速度論 A	卒業研究，基礎制御理論，知的財産権，品質管理，工業経営，総合応用工学概論，先端電子情報工学，医・工学連携基礎

より詳しい情報は <http://www.es.ynu.ac.jp/education/index.html> をご覧ください。

オープンキャンパス 2018 模擬講義

松本 勉 教授「IoT/サイバーフィジカルシステムのセキュリティ」

概要：数多くのモノ同士が直接ネットワークに接続され連携する IoT (Internet of Things) またはサイバーフィジカルシステムと呼ばれる仕組みは，フィジカル世界とその背後のサイバー世界の両面を併せて取り扱い，我々の生活や仕事や環境を含む情報社会の新たな展開を促すものです。このため①フィジカル世界でのセキュリティ，②サイバー世界でのセキュリティ，そして③それらの界面におけるセキュリティが重要となります。本講義ではこれらの本質に迫ります。

田村 直良 教授「自己たらい回しの解法」

概要：ちょっとだけ仕事をして残りを他人に任せてしまうことを「たらい回し」と呼びます。「自己たらい回し」とは，他人ではなく「別の自分に」やらせるわけです。これを繰り返せば，少しずつでも処理が進むので，やがては問題を解決できます。コンピュータは計算速度が速いので，こんなやり方でも十分実用的です。慣れれば解法を思いつくのが簡単だったりしますので，よく使われるプログラミング・スタイルです。今回は，そのような問題の解法をお話します。

オープンキャンパス 2018 研究室見学

「総合研究棟」にある情報工学 EP の研究室をツアーでご案内します。
 (現地解散となりますのでご注意ください。)